

令和8年度社会福祉法人花ノ木事業計画

社会福祉の主たる担い手である社会福祉法人として、自律的に経営基盤の強化を図り、利用児・者の人権を尊重した福祉、医療サービスを提供するとともに、多様化する課題に積極的に対応すべく、令和8年度においては、令和6年度に策定した第2期中期計画を踏まえ、公益法人にふさわしいガバナンスを備えた事業を次のとおり計画的に展開する。

1 中・長期計画「はなのきビジョン2030」第2期中期計画の着実な推進

花ノ木第2期中期計画に基づき、「障害があるからといって、好きなことをあきらめなくていい」を旨として、入所者の居住環境の改善及び地域住民への貢献をするため、所属横断的に職員の力を結集し、その具体的な推進について着実な進捗管理を図る。

また、令和7年度に設置した3センターが各々自律し、サービス提供体制のより一層の充実を図る。

2 入所者の生活環境の改善に資する施設設備の整備充実

令和6年度に策定した「大規模改修基本構想」に基づき、入所者の生活環境の改善に資するため、経年劣化等に対応した施設設備の機能回復など建造物の長期活用を図り、在宅支援強化や感染症対応も考慮した病棟改修の実施計画を策定する。

3 地域支援の取組

社会福祉法人の役割である地域貢献を果たすため、花ノ木のもつ資源を活用し、短期入所の促進を図るとともに、発達障害児の支援のための、医療体制強化及び福祉支援と教育的支援を加え多様なサービスを展開、充実する。

4 経営、財政及び人事育成

(1) 経営及び財政の強化を図るため、適正な予算管理と在庫を含む執行管理の徹底を図るとともに、各事業分野における事業の点検・見直しを行い、DX化を促進して事業の改善・改革を進める。

加えて、中・長期計画を推進するための人件費の適正化を含め、財源確保に取り組む。

(2) 職員の資質向上を図るため、全国研修等に派遣するほか、法人内の研修内容をブラッシュアップするとともに、適正な人事評価を行い、長期的な視野にたって人材育成に努め、魅力ある職場づくりを進める。

併せて、若手職員による大学や養成機関訪問の強化、社会福祉や医療関係団体と交流を親密にし、花ノ木の魅力を発信するとともに、必要な人材の確保に努める。

5 防災対策の充実

頻発する地震や異常気象、火災並びに感染症に備えるため、BCPの適切な見直しを行うとともに、これに基づいた防災訓練を施設全体で計画的に実施し、適応体制を確立するとともに地域との連携を行う。